キーボードに水をこぼしたとき

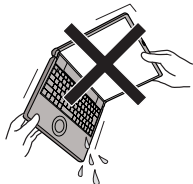
液体をこぼしたことによる修理は、保証期間内でも有料となります。あらかじめご了承ください。

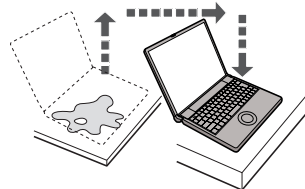
万一、水などの液体をキーボード上にこぼしてしまったときは、次の処置を行ってください。こぼしたまま放置すると、故障の原因になります。また、こぼした水が少量の場合でも、必ず次の処置を行ってください。「ウォータースルー構造」(水滴防止構造)は、水滴の侵入を完全に防ぐものではありません。

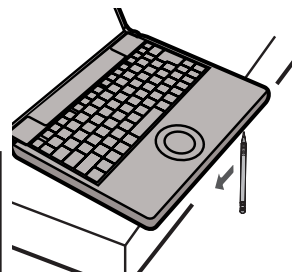
① すぐに電源を切り、AC アダプターを取り外します。

② キーボード上の水滴などを、乾いた柔らかい布でふきます。

③ ゆっくりとパソコン本体を水平のまま持ち上げ、そのまま底面の水抜き穴から出た水を乾いた柔らかい布でふきます。

途中で傾けると、液体がパソコン内部に侵入して故障の原因になります。

④ パソコンを水平にしたまま、乾いた場所に移動させます。

水が残っている机の上などに本機を置いていると、底面から水が侵入する可能性があります。

⑤ 底面のエマージェンシーホールにボールペンの先などを挿し込み矢印の方向に動かして、ディスクカバーを開けます。

本体を傾けず、水平のままディスクカバーを開けられるように、机の端などにずらして操作してください。

⑥ CD/DVD ドライブの内部に水が入っていないことを確認してください。

水が入っている場合は、乾いた柔らかい布でふき取ってください。

⑦ バッテリーパックを取り外します。

⑧ 必ず、修理に関するご相談窓口に点検を依頼してください。

DFQM1A15ZA SS0406-0

CD/DVD ドライブの作動音について

次のような場合、CD/DVD ドライブからモーター音がします。
・本体または CD/DVD ドライブの電源を入れた直後（ジーやキューンという音）
・CD/DVD 再生中（一定間隔で鳴るゴロゴロという小さな音）
これらは、CD/DVD ドライブのモーターが作動している音で、故障ではありません。

本体の電源を入れた直後の音を鳴らないようにするには

本体起動時、CD/DVD ドライブの電源が常にオフになるように設定します。
Windows 起動後は、ドライブ電源 / オープンスイッチをスライドして電源を入れ、通常通り使うことができます。
また、起動時はドライブの電源がオフになるため、CD/DVD ドライブから起動（ブート）することができなくなります。
再インストールなどで、CD/DVD ドライブから起動（ブート）する場合は、下記手順③で [オン] に設定しなおしてください。

設定方法：① 本機の電源を入れます。または、Windows を終了して再起動します。

② 本機の起動後すぐ、「Panasonic」起動画面が表示されている間に F2 を押し、セットアップユーティリティを起動します。

パスワードを設定している場合は、パスワードを入力し、Enter を押してください。

③ [メイン] メニューの [CD/DVD ドライブ電源] を [オフ] に設定します。

④ F10 を押し、[はい] を選んで Enter を押します。

セットアップユーティリティが終了し、Windows が起動します。